

令和7年2月20日

古河市議会議長 赤坂 育男 殿

古河市議会議員 (13番) 秋庭 繁

一般質問通告書

令和7年2月26日（から令和7年3月14日まで）の第1回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する（一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式）で行います。

大項目	質問事項	質問要旨（具体的内容）	答弁を求める者
1. 水道の民営化（広域連携）について	(1) 水道事業の広域連携・経営統合に向けた流れについて	①基本協定締結から議会の同意：条例の改廃・制定等 3年以内 経営の一体化（当面、料金等現行どおり）	市長 所管部長 繁
	(2) 市民および審議会等へ現状（管路の漏水等）および将来についての説明責任について	①市民および審議会等に対する説明について ②水源の変更、料金、資産と経営の変更など ③漏水事故および災害時の対応、職員の配置および処遇	市長 所管部長
	(3) 広域連携のメリット・デメリットおよび自治体の態度について	①想定されるメリット、デメリットについて ②現在の参加、不参加、検討中の自治体数	市長 所管部長

大項目	質 問 事 項	質 問 要 旨（具体的内容）	答弁を求める者
2. 古河市新公会堂基本 構想・基本計画市民 委員会について	(1) 第2回委員会で交通渋滞、洪水・浸水リスク、埋め立て地に反対が一転賛成に疑問。	①第2回市民委員会で出された交通渋滞、洪水・浸水（5～10メートル）リスク、埋め立て、インフラ整備に対する不安は解消されたのか。冠水状態の対処は。	市長 所管部長
	(2) 昨年11月のPFI方式についてほとんど意見がなく決められたが市民に説明ができるのか。	①古河市文化センター建設に120億円？市長に直接聞いてみた。 ②昨年95億～112億円だった整備費が候補地1は175億円、候補地2は167億円の根拠について ③候補地1の整備費合計175億円で20年契約では、年間の運営経費はいくらになるか。	市長 所管部長